

Ⅱ. 貸借対照表  
令和2年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,655,301	3,574,890	80,411
流動資産合計	3,655,301	3,574,890	80,411
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	499,919,645	499,892,860	26,785
定期預金(基)(指定)	3,687,279	3,687,279	0
基本財産合計	503,606,924	503,580,139	26,785
(2) 特定資産			
投資有価証券	199,482,045	199,378,455	103,590
特別事業基金(管理運営財産)	222,434,970	222,434,970	0
特定資産合計	421,917,015	421,813,425	103,590
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
美術品	3,010,000	3,010,000	0
美術品(モニュメント)	17,000,000	17,000,000	0
その他固定資産合計	20,010,001	20,010,001	0
固定資産合計	945,533,940	945,403,565	130,375
資産合計	949,189,241	948,978,455	210,786
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	503,606,924	503,580,139	26,785
寄付金	396,386,546	396,282,956	103,590
指定正味財産合計	899,993,470	899,863,095	130,375
(うち基本財産への充当額)	(503,606,924)	(503,580,139)	(26,785)
(うち特定資産への充当額)	(396,386,546)	(396,282,956)	(103,590)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,530,469)	(25,530,469)	(0)
正味財産合計	949,189,241	948,978,455	210,786
負債及び正味財産合計	949,189,241	948,978,455	210,786

貸借対照表内訳表  
令和2年 3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人 会計	内部取引 消去	合計
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金預金	17,825	3,637,476		3,655,301
流動資産合計	17,825	3,637,476		3,655,301
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	499,919,645	0		499,919,645
定期預金(基)(指定)	3,687,279	0		3,687,279
基本財産合計	503,606,924	0		503,606,924
(2) 特定資産				
投資有価証券	0	199,482,045		199,482,045
特別事業基金(管理運営財産)	0	222,434,970		222,434,970
特定資産合計	0	421,917,015		421,917,015
(3) その他固定資産				
車両運搬具	1	0		1
美術品	3,010,000	0		3,010,000
美術品(モニュメント)	17,000,000	0		17,000,000
その他固定資産合計	20,010,001	0		20,010,001
固定資産合計	523,616,925	421,917,015	0	945,533,940
資産合計	523,634,750	425,554,491	0	949,189,241
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
流動負債合計	0	0		0
2. 固定負債				
固定負債合計				
負債合計	0	0		0
<b>III 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	503,606,924	0		503,606,924
寄付金		396,386,546		396,386,546
指定正味財産合計	503,606,924	396,386,546		899,993,470
(うち基本財産への充当額)	(503,606,924)	(0)		(503,606,924)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(396,386,546)		(396,386,546)
2. 一般正味財産	33,975,742	15,220,029		49,195,771
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(25,530,469)		(25,530,469)
正味財産合計	537,582,666	411,606,575		949,189,241
負債及び正味財産合計	537,582,666	411,606,575		949,189,241

Ⅲ. 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,849,368	2,849,367	1
基本財産運用益計	2,849,368	2,849,367	1
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
特定資産運用益計	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
事業収益			
芸術鑑賞会参加負担金収益	680,000	680,000	0
美術鑑賞ツアー参加負担金収益	0	25,000	△ 25,000
事業収益計	680,000	705,000	△ 25,000
雑収益			
受取利息	34	33	1
雑収益計	34	33	1
経常収益計	4,926,650	4,957,112	△ 30,462
(2) 経常費用			
事業費			
旅費交通費	453,932	495,332	△ 41,400
通信運搬費	68,126	64,888	3,238
車両運搬具減価償却費	0	0	0
消耗品費	424,139	240,747	183,392
修繕費	32,936	40,693	△ 7,757
印刷製本費	322,187	296,217	25,970
燃料費	25,294	17,697	7,597
賃借料	0	0	0
保険料	56,948	51,921	5,027
諸謝金	1,268,000	1,172,000	96,000
租税公課	11,552	13,053	△ 1,501
支払負担金	659,000	689,000	△ 30,000
支払助成金	148,060	356,310	△ 208,250
委託費	193,930	238,417	△ 44,487
システム管理費	90,769	6,154	84,615
支払手数料	11,135	12,304	△ 1,169
会議研修費(事業)	2,138	1,922	216
雑費	15,050	13,260	1,790
事業費計	3,783,196	3,709,915	73,281
管理費			
会議研修費	19,612	8,320	11,292

交際費	0	0	0
旅費交通費	0	3,320	△ 3,320
通信運搬費	24,470	12,390	12,080
車両運搬具減価償却費	0	0	0
消耗品費	105,877	7,804	98,073
修繕費	30,072	37,153	△ 7,081
印刷製本費	103,963	98,739	5,224
燃料費	23,091	16,158	6,933
賃借料	320,460	317,520	2,940
保険料	30,140	30,699	△ 559
租税公課	10,548	11,917	△ 1,369
支払負担金	68,670	68,040	630
支払手数料	266,169	275,120	△ 8,951
システム管理費	56,731	3,846	52,885
雑費	3,240	0	3,240
管理費計	1,063,043	891,026	172,017
経常費用計	4,846,239	4,600,941	245,298
評価損益等調整前当期経常増減額	80,411	356,171	△ 275,760
当期経常増減額	80,411	356,171	△ 275,760
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	80,411	356,171	△ 275,760
一般正味財産期首残高	49,115,360	48,759,189	356,171
一般正味財産期末残高	49,195,771	49,115,360	80,411
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,849,368	2,849,367	1
投資有価証券受取利息(補助金)	26,785	26,785	0
投資有価証券受取利息(寄付金)	103,590	103,590	0
基本財産運用益計	2,979,743	2,979,742	1
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
特定資産運用益計	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	4,246,616	4,252,079	△ 5,463
当期指定正味財産増減額	130,375	130,375	0
指定正味財産期首残高	899,863,095	899,732,720	130,375
指定正味財産期末残高	899,993,470	899,863,095	130,375
III 正味財産期末残高	949,189,241	948,978,455	210,786

正味財産増減計算書内訳表  
平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	公1(体験 ・講座共催事)	公2(助成 支援事業)	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息			2,849,368	2,849,368			2,849,368
基本財産運用益計			2,849,368	2,849,368			2,849,368
特定資産運用益							
特定資産受取利息					1,397,248		1,397,248
特定資産運用益計					1,397,248		1,397,248
事業収益							
芸術鑑賞会参加負担金収益	680,000			680,000			680,000
事業収益計	680,000			680,000			680,000
雑収益							
受取利息					34		34
雑収益計					34		34
経常収益計	680,000		2,849,368	3,529,368	1,397,282		4,926,650
(2) 経常費用							
事業費							
旅費交通費	453,932			453,932			453,932
通信運搬費	34,778	11,316	22,032	68,126			68,126
消耗品費	285,385	6,605	132,149	424,139			424,139
修繕費	27,209	1,432	4,295	32,936			32,936
印刷製本費	107,768	103,107	111,312	322,187			322,187
燃料費	20,894	1,100	3,300	25,294			25,294
保険料	51,207	1,435	4,306	56,948			56,948

諸謝金	1,248,000		20,000	1,268,000		1,268,000
租税公課	9,543	502	1,507	11,552		11,552
支払負担金	659,000			659,000		659,000
支払助成金	65,936	82,124		148,060		148,060
委託費	193,930			193,930		193,930
システム管理費	66,014	7,957	16,798	90,769		90,769
支払手数料	10,041		1,094	11,135		11,135
会議研修費(事業)	2,138			2,138		2,138
雑費	10,050		5,000	15,050		15,050
事業費計	3,245,825	215,578	321,793	3,783,196		3,783,196
管理費						
会議研修費					19,612	19,612
通信運搬費					24,470	24,470
消耗品費					105,877	105,877
修繕費					30,072	30,072
印刷製本費					103,963	103,963
燃料費					23,091	23,091
賃借料					320,460	320,460
保険料					30,140	30,140
租税公課					10,548	10,548
支払負担金					68,670	68,670
支払手数料					266,169	266,169
システム管理費					56,731	56,731
雑費					3,240	3,240
管理費計					1,063,043	1,063,043
経常費用計	3,245,825	215,578	321,793	3,783,196	1,063,043	4,846,239
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,565,825	△ 215,578	2,527,575	△ 253,828	334,239	80,411
当期経常増減額	△ 2,565,825	△ 215,578	2,527,575	△ 253,828	334,239	80,411

2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,565,825	△ 215,578	2,527,575	△ 253,828	334,239	80,411
他会計振替額	2,565,825	215,578		2,781,403	△ 2,781,403	0
当期一般正味財産増減額	0	0	2,527,575	2,527,575	△ 2,447,164	80,411
一般正味財産期首残高	20,010,001	0	11,438,166	31,448,167	17,667,193	49,115,360
一般正味財産期末残高	20,010,001	0	13,965,741	33,975,742	15,220,029	49,195,771
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益						
基本財産受取利息（指）			2,849,368	2,849,368		2,849,368
投資有価証券受取利息（補助金）			26,785	26,785		26,785
投資有価証券受取利息（寄付金）					103,590	103,590
基本財産運用益計			2,876,153	2,876,153	103,590	2,979,743
特定資産運用益						
特定資産受取利息					1,397,248	1,397,248
特定資産運用益計					1,397,248	1,397,248
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額			2,849,368	2,849,368	1,397,248	4,246,616
当期指定正味財産増減額			26,785	26,785	103,590	130,375
指定正味財産期首残高			503,580,139	503,580,139	396,282,956	899,863,095
指定正味財産期末残高			503,606,924	503,606,924	396,386,546	899,993,470
III 正味財産期末残高	20,010,001	0	517,572,665	537,582,666	411,606,575	949,189,241

## IV. 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 会計基準

公益法人会計基準

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正、  
平成28年3月22日改正 内閣府公益認定等委員会)

#### (2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。ただし、美術品については減価償却を行わない。

#### (4) 引当金の計上基準

該当なし。

#### (5) リース取引の処理方法

該当なし。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	499,892,860	26,785	0	499,919,645
定期預金	3,419,429	0	0	3,419,429
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	0	0	267,850
小 計	503,580,139	26,785	0	503,606,924
特定資産				
投資有価証券	199,378,455	103,590	0	199,482,045
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
定期預金	20,399,065	0	0	20,399,065
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	0	0	1,035,905
モニュメント定期補修積立資金(モニュメント定期補修費)	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	421,813,425	103,590	0	421,917,015
合 計	925,393,564	130,375	0	925,523,939



### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	499,919,645	499,919,645	0	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	267,850	0	0
小 計	503,606,924	503,606,924	0	0
特定資産				
投資有価証券	199,482,045	180,350,641	19,131,404	0
定期預金	200,000,000	200,000,000	0	0
定期預金	20,399,065	15,000,000	5,399,065	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	1,035,905	0	0
モニュメント定期補修積立資金(モニュメント定期補修費)	1,000,000	0	1,000,000	0
小 計	421,917,015	396,386,546	25,530,469	0
合 計	925,523,939	899,993,470	25,530,469	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,257,040	1,257,039	1
什器備品(美術品)	3,010,000	0	3,010,000
モニュメント(美術品)	17,000,000	0	17,000,000
合 計	21,267,040	1,257,039	20,010,001

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表記載区分
佐野市出捐金(補助金)	佐野市	503,580,139	26,785	0	503,606,924	指定正味
佐野市出捐金(寄附金)	佐野市	396,282,956	103,590	0	396,386,546	指定正味
合 計		899,863,095	130,375	0	899,993,470	

(注) 原資は、市補助金500,000,000円(平成5年度～14年度まで毎年5千万円×10年)、民間寄附金393,556,000円(平成6年度～21年度まで、13,823件)である。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(注) 当財団にて購入・運用している債券の帳簿価額は、満期時に債券額面による償還を受けることを予定している(満期保有目的の債券である)ことから、会計処理上、取得価額ではなく償却原価法(定額法)に基づく価額で表示している。また、表の「評価損益」とは、期末時点(令和2年3月30日または令和2年3月31日時点)の償却原価法にもとづく帳簿価額と時価との差額であり、満期時に額面による償還を受ける場合に見込まれる損益を示すものではない。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	101,569,100	1,569,100
②第123回共同発行市場公募公債	99,919,645	102,480,000	2,560,355
③横浜市平成25年度第2回公募公債	100,000,000	102,743,600	2,743,600
④第142回共同発行市場公募公債	99,482,045	101,510,000	2,027,955
⑤第149回共同発行市場公募公債	100,000,000	102,255,900	2,255,900
⑥政府保証債 第258回 日本高速道路保有・ 債務返済機構債券	100,000,000	102,160,000	2,160,000
⑦第169回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,060,000	1,060,000
合 計	699,401,690	713,778,600	14,376,910

(参考)

公益目的事業用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
②第123回共同発行市場公募公債	99,919,645	102,480,000	2,560,355
③横浜市平成25年度第2回公募公債	100,000,000	102,743,600	2,743,600
⑤第149回共同発行市場公募公債	100,000,000	102,255,900	2,255,900
⑥政府保証債 第258回 日本高速道路保有・ 債務返済機構債券	100,000,000	102,160,000	2,160,000
⑦第169回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,060,000	1,060,000
合 計	499,919,645	510,699,500	10,779,855

(参考)

法人会計用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	101,569,100	1,569,100
④第142回共同発行市場公募公債	99,482,045	101,510,000	2,027,955
合 計	199,482,045	203,079,100	3,597,055

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,849,368
特定資産受取利息	1,397,248
合 計	4,246,616

(注)債券及び定期預金運用益による利息である。

## V. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

## VI. 財産目録

令和2年3月31日現在


(単位:円)


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金 足利銀行佐野支店	運転資金として	3,655,301
流動資産合計				3,655,301
(固定資産)				
1. 基本財産			公益目的保有財産	
	基本財産 (定期預金)	足利銀行佐野支店		1,920,000
		佐野信用金庫本店		1,499,429
		栃木銀行佐野支店		267,850
	(投資有価証券)	第149回共同発行市場公募公債		100,000,000
		政府保証債第258回日本高速道路保有・債務返済機構債券		100,000,000
		第123回共同発行市場公募公債		99,919,645
		横浜市平成25年度第2回公募公債		100,000,000
		第169回共同発行市場公募公債		100,000,000
	基本財産合計			503,606,924
2. 特定資産			管理運営財産	
	特別事業基金 特定費用準備資金 (定期預金)	栃木銀行佐野支店	モニュメント定期補修費	1,000,000
		佐野信用金庫本店		2,399,065
		"		5,000,000
		足利銀行佐野支店		3,000,000
		"		100,000,000
		佐野農業協同組合本店		10,000,000
		"		100,000,000
		栃木銀行佐野支店		1,035,905
	(投資有価証券)	第142回共同発行市場公募公債		99,482,045
		愛知県H23第11回公募公債		100,000,000
	特定資産合計			421,917,015
3. その他固定資産				
	車両運搬具	トヨタプロボックス1500cc(減価償却済)	(共用財産) うち公益目的保有財産 100% うち法人の管理運営の用 に供する財産0%	1 (1) (0)
	什器備品	美術品	公益目的保有財産であり 公1事業に使用している	3,010,000
	モニュメント	美術品	公益目的保有財産であり 公1事業に使用している	17,000,000
	その他固定資産合計			20,010,001
固定資産合計				945,533,940
資産合計				949,189,241
(流動負債)				
	未払金			0
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				949,189,241

# 監査報告書

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団  
理事長 佐野正行様

令和2年4月20日

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団  
監事 白澤幸治 

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団  
監事 寺岡篤 

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び正味財産の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。